

◇鳥取県原子力防災訓練（平成28年11月19日（土））

○傷病者受入訓練（救急車両による汚染傷病者搬送）

場所：鳥取県立中央病院

視察者：支援センター事務局長、センタースタッフ3名



傷病者の受入前



救急車両による搬送



傷病者の放射線測定・治療



傷病者の放射線測定

11月19日（日）に行われた中国電力島根原子力発電所における事故発災に伴う傷病者受け入れ、二次被ばく医療機関での被ばく医療処置の実施について、支援センター事務局長、センタースタッフ3名視察した。

発災に伴い、避難中に汚染の疑いがある傷病者が発生し、救急車両により鳥取県立中央病院に搬送された。傷病者は左腕を骨折、右下腿に傷を生じており、左上腕・右下腿・右足に汚染が確認された。各部の除染・治療を行った後、WBCにより内部被ばくの有無を確認し、訓練は終了した。